

教育委員会 11月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 11月定例会

2 会議の期日 平成30年11月 7日(水)

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 教育長室

4 会議に出席した委員・教育長

教育長	宮崎 一
委員(教育長職務代理者)	登坂 初夫
委員	清水 博巳
委員	小菅 加代子
委員	高橋 久夫

5 会議に出席した職員

こども未来課長	宮崎 靖
生涯学習課長	富沢 洋
教育指導係長	矢嶋 将之
総務係長	飯塚 和子

6 議 題

議案第1号 第27回吾妻郡バスケットボールリーグの後援依頼について
議案第2号 平成30年度中之条町いじめ防止等のための連絡協議会委員について

7 協議事項

- (1) 幼稚園・保育所の学級編制基準について
- (2) 六合中学校検討委員会について
- (3) その他

8 その他

- (1) 研修視察報告について
- (2) 幼稚園説明会について
- (3) 適応指導教室「虹」の状況について
- (4) 管内小中学校のいじめ・不登校の状況について
- (5) ふるさと体験事業(テーブルマナー)について

- (6) まちなか5時間リレーマラソンについて
- (7) アウトメディアについて
- (8) 文化財専門職員の配置について
- (9) 緊急配置カウンセラーの状況について
- (10) その他

9 開会

午前9時30分、教育長、教育委員会会議の開催を宣す。

教育長より開会の挨拶。

(10月16日、17日の千葉県大網白里市及び香取市において実施した教育委員視察研修について、忙しい中をご参加いただきありがとうございました。)

10 会議録署名人の指名

教育長が今回の会議の会議録署名人に、高橋久夫委員を指名。

11 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

12 前回会議録の承認

全員異議のないものと認め、承認。

13 報告事項

(1) 教育長等執務報告

・教育長より、平成30年10月2日から平成30年12月14日までの行事等について報告。
(郡小学生陸上記録会、中之条保育所運動会、中之条地区町民運動会、名久田地区スポーツレクリエーション大会、ネドフミ記録作成等調査委員会、臨時議会、町慶朗会、県消防ポンプ操法慰労会、管内校長会、東谷風穴視察、教育委員視察研修(大網白里市・香取市)、中之条小学校音楽発表会、北毛還暦野球閉会式、あかぎ国体記念親善卓球大会、寄席ついんぷら座、六合こども園臨時職員面接、町村連携講座、中之条中学校校内文化祭、アウトメディア推進委員会、適応指導教室訪問、伊勢町保育所臨時職員面接、東谷風穴策定委員会、職員採用関係事務、六合地区文化祭、中之条町産業文化祭、まちなか5時間リレーマラソン運営委員会、县市町村教育長協議会、县市町村教育長人事会議、县市町村教育長協議会懇親会、県中学校駅伝競走大会実施予定、吾妻マラソン大会、へきセン運営委員会、六合中学校検討委員会、EAT公開授業、吾妻郡町村教育委員会連絡協議会定例総会・合同研修会・歓送迎会、管内校長会、教育研究所運営委員会、町教育支援委員会、ミューゼ運営審議会、学校経営研修会、町民駅伝競走大会、あがつま人權ミニフェスティバル、まちなか5時間リレーマラソン、12月議会開会閉会、ふるさと体験事業(中学生テーブルマ

ナー)、次回定例教育委員会等について)

- ・教育長より、東谷風穴発掘について報告。

(文化財専門職員を配置した東谷風穴の発掘は、11月中に作業終了の予定である。専門職員から、今後の東谷風穴の活用について4つの提案をいただいた。1つ目は、周辺の自然状況も含めて東谷風穴を学校教育の中で生かさないかということ。2つ目は、若手の専門家を任用してほしいということ。3つ目は、町として保存活用を考えていただきたいということで、今後は、町長と懇談する機会を設ける他、総合教育会議の議題にあげて理解を深める必要があると考える。4つ目は、群馬県の絹遺産を全体のプロセスの中で体験出来るような構想を検討してほしいということであったが、これには、道路整備、地形、関係機関の連携が必要なので、壮大なものになると思われる。)

- ・教育長より、10月30日に町内の幼稚園・こども園のPTA会長が来庁され、教育行政に関する要望書の提出があったことを報告。

1.4 会議における議事の経過及び発言要旨

議案第1号 第27回吾妻郡バスケットボールリーグの後援依頼について

生涯学習課長、議案資料について説明

- ・毎年、中之条町教育委員会で後援を行っている。

異議なく資料のとおり承認

議案第2号 平成30年度中之条町いじめ防止等のための連絡協議会委員について

こども未来課長、議案資料について説明

- ・5月の総合教育会議と定例教育委員会会議において協議したように、「中之条町いじめ防止等のための連絡協議会」を設置し、委員はアウトメディア推進委員と同じ方で組織して、早めに活動を行いたいと考えている。

異議なく資料のとおり承認

1.5 協議事項

(1) 幼稚園・保育所の学級編制基準について

(こども未来課長)

10月の定例教育委員会会議において、吾妻郡内町村の幼稚園学級編制基準の状況を、資料をもって説明し、併せて協議を行った。当日中に学級編制基準の決定を行わず、次回の11月定例教育委員会会議時に、各委員の意見をお聞かせいただき、再度協議することとした。本日は、当該協議事項について、各位のご意見をお聞かせ願いたい。

(登坂教育長職務代理者)

20人に1人、安全係が配置されているのか。

(こども未来課長)

現状では、1学級に1人、安全係を配置している。

(教育長)

10月30日の町内幼稚園・こども園PTA会長提出の要望書には、吾妻郡や群馬県に対して、学級編制基準の引き下げの要望があった。国基準は、年少児、年中児、年長児とも、35人であるが、年少児(3歳児)15人以下、年中・年長児(4.5歳児)25人以下を要望しているようだが、その根拠は不明である。町に、幼稚園・保育所の学級編制基準が無いため、学級数が特定出来ない。そのため職員採用数にも影響がでてくる。

(高橋委員)

現状は、国の基準より手厚く、教諭の配置を行っている。

(小菅委員)

園児が20人であった場合、2学級だと、1学級10人で編制され、さらに安全係も配置されることがあるのか。

(こども未来課長)

安全係が配置されると想定する。

(高橋委員)

1学級10人なら手は足りていると思われるが、特別に支援の必要な園児に、教諭がつきつきりになることは十分にありえる。

(小菅委員)

特別に支援の必要な園児はいるので、単純に昔と比べる訳にはいかないが、ある程度の基準は設けた方が良いと思う。例えば、年少児(3歳児)15人以下とした場合、園児が16人であると、1学級を8人で編制することになってしまう。

(登坂教育長職務代理者)

1学級20人程度の基準であれば、そのようなことは無いと思う。

(高橋委員)

1学級の人数が少なすぎるのも、いかがなものか。

(小菅委員)

8人の園児に安全係を含め2人の教諭が配置されれば、至れり尽くせりになってしまわないか。

(登坂教育長職務代理者)

例えば、年少児、年中児、年長児とも、20人というように同じ基準にする場合と、子供は成長するので、年少児20人、年中児25人、年長児30人のように、学齢が上がるごとに増やす場合も考えられる。

(小菅委員)

年長児は、小学校入学を控えていることを考慮した方が良いのではないか。年少児は、20人が適切だと思う。

(清水委員)

年少児は手厚くする必要はあるが、就学に近くなるにつれて人数を増やして、年少児20人、年中児25人、年長児30人であれば問題がないと感じる。

(高橋委員)

年長児になると成長するので、学級人数が増えても対応は可能であろう。

(登坂教育長職務代理者)

学齢が上がるごとに増やし、年少児20人、年中児25人、年長児30人でいかがか。

(教育長)

本日、検討を行った学級編制基準案については、現場の所長園長の意見を聞きたい。その後、年少児20人、年中児25人、年長児30人の基準で良いか決定する。

以前から、群馬県の小学校は、さくらプランによって手厚い配置を行っていた。そのため、一部の教諭の中には、人数が多いと学級経営が出来ないという甘えが生じたことがあった。40人で学級経営が出来る教諭が、余裕を持った中で30人を見れば、さらに配慮が出来る。幼稚園や保育園の教諭でも同様に、教諭の資質向上は欠かせない。

(高橋委員)

私は現役時代に、年度途中の転入のため45人学級が、46人になったことがあったが、1学級のままで学級経営を行ったことがあった。教育長のご意見のように、教諭がしっかりと力を発揮していただきたいと思う。

(2) 六合中学校検討委員会について

(こども未来課長)

第2回の六合中学校検討委員会開催時に、児童生徒の分布図を求められたため、別添資料を作成したのでご覧いただきたい。なお、当資料だけでなく、第2回の六合中学校検討会についても、ご意見があればお伺いしたい。

(登坂教育長職務代理者)

今後は、教育委員会の方向性を整理し、決定しなければいけない。六合中学校検討委員会で勉強をする中で、なるべく早く結論を出したい。

(3) その他

なし

16 その他

(1) 研修視察報告について

(生涯学習課長)

研修視察を写真等でふり返り、併せて会計報告を行う。

(2) 幼稚園説明会について

(こども未来課長)

平成31年度幼稚園新規入園希望者向け説明会報告の資料を説明する。

(3) 適応指導教室「虹」の状況について

(教育指導係長)

適応指導教室に通室する児童生徒の状況を資料により説明する。

2学期以降、1名の通室日が減少している。これは、学校に復帰する傾向が見受けられたためである。別室登校だけでなく普通教室にも足が向いており、改善の兆しがあるようだ。通室している者の中で、ほぼ毎日通室し、生き生きとした活動が出来ている者もいる。また、慎重な対応を要する者もおり、保護者と面談を続けている。指導員は小まめに、保護者と連絡を取りながらサポートを行っている。

(登坂教育長職務代理者)

適応指導教室を設置したことは、成果があったと思う。

(小菅委員)

説明を聞いたところ、指導員は各関係者と連携が出来ており、素晴らしいと感じた。情報共有が出来ているので、児童生徒の状況が後退しても、次に進む指導が出来ると思う。

(清水委員)

先生方の努力で、連携と情報共有が出来ていると感じた。1名が通学出来るようになってありがたいと思う。

(高橋委員)

私は、先日、適応指導教室「虹」を訪ねてみた。母親との関わりや、連絡を取りやすくするために、女性指導員がいると良いと思う。

(登坂教育長職務代理者)

通学の傾向が見受けられ、改善の兆しがあったのは良かった。1年目で、適応指導教室の成果が出るのは素晴らしい。

(4) 管内小中学校のいじめ・不登校の状況について

(教育指導係長)

資料を説明する。

不登校数は、学期を越えると増加傾向にあり、昨年度に比べて多くなった。いじめ件数は、学期の中頃に増える傾向にある。いじめの定義を拡大し、「被害児童生徒等が心身の苦痛を感じているもの」と定義されたため、軽微なものも計上しているため件数が増えた。よく学校が見取っている成果であると考え。なお、問題行動は減少している。

(小菅委員)

資料を見ると、夏休み明けに不登校が増えている。

(教育指導係長)

例年、そのような傾向がある。

(登坂教育長職務代理人)

埼玉県でいじめによる自殺が発生したようだが、深刻な問題になってからでは遅い。先生方が細かく把握して拾っているので、安心出来ると感じる。いじめ件数は増加しているが、良い傾向であると思う。

(清水委員)

いじめは感じ方の程度問題もあるだろうから、現場の先生方は窮屈であろう。

(教育指導係長)

いじめの基準が被害者の心情によるものとされたため、世間で認知されている「いじめ」とは乖離があると感じる方もいる。登坂委員が話されたように、教諭が細かく把握して拾って認知し、学校が、見守りながら指導をすることは大事である。

(清水委員)

仲良くしているようでも、いじめを訴える子供もいるようだ。

(教育指導係長)

学校で細かく把握しているから安心出来るという見方もある。

(小菅委員)

加害者側の心情にも配慮が必要である。捉え方は難しい。

(高橋委員)

いじめに過敏であることが、抑止力になることがある。小さなことでも取り上げて認知するのは良いことだと思う。いじめの芽は、小さいうちに摘む方が良い。

(教育指導係長)

いじめの加害児童生徒と被害児童生徒については難しい問題である。学校現場では、悩みながら進めている状況である。

(登坂教育長職務代理人)

いじめの人数が多いのは、教諭が目配っている証拠なので良いと思う。

(5) ふるさと体験事業（テーブルマナー）について

(こども未来課長)

事業内容について資料により説明する。平成30年12月10日（月）に実施予定である。

(6) まちなか5時間リレーマラソンについて

(生涯学習課長)

概要を資料により説明する。

(7) アウトメディアについて

(生涯学習課長)

- ・標語のぼり旗配布実績を説明する。
- ・次年度のアウトメディア講演会は、ネット依存治療研究部門のある久里浜医療センターにおいてお願いしたいと考えている。

(8) 文化財専門職員の配置について

(生涯学習課長)

東谷風穴に係る事業を実施するために、公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団の元調査研究部長 飯島義雄氏を専門職員として配置したことを報告する。

(9) 緊急配置スクール・カウンセラーの状況について

(教育指導係長)

活動状況を資料により説明する。

(10) その他

(こども未来課長)

- ・新任市町村教育委員研修会と、市町村教育委員会全体研修会の出欠の確認
- ・夢の教室(11月14・15日)の内容報告
- ・EAT公開授業(11月15日)の日程報告

17 閉会の宣言

午前11時45分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

***** 次回の会議について *****

平成30年12月14日(金) 午前9時30分 於：教育長室

18 議決事項

- 議案第1号 第27回吾妻郡バスケットボールリーグの後援依頼について
議案第2号 平成30年度中之条町いじめ防止等のための連絡協議会委員について

(承認)

